



ミス日本とは

ミス日本コンテストは、**日本らしい美しさ**を備えた女性を育成・輩出し、より良い社会を築くことを目指しています。

1950年に第1回が開催され、日本で最も歴史あるコンテストです。審査では外見はもちろん、**教養などの内面や、将来の目標への努力・行動を重視**しております。そのため、出場者には日本の歴史や道德、お能やお茶、浮世絵など30講座にも及ぶ勉強会が提供されており、**育成の性格を持ったコンテスト**です。

これまで芸術、学問、ビジネス、政治、アナウンサーや女優、モデルなど様々な分野で活躍する女性を多数輩出しており、受賞者たちの将来に期待がかかります。

2025 ミス日本「水の天使」



水の広報官として、自然の恵みにもたらされる水循環と豊かで清廉な水を守る人々の心と技に触れて、培った知識と体験を広く伝え、社会に参加する人々の水への意識を高めます。

※「21世紀の下水道を考える会」協議会と一般社団法人日本水道工業団体連合会によって2012年より創設。



高坂実優 TAKASAKA Miyu



人物紹介

ニコニコ笑顔が印象的な長身の大学生です。コンテスト大会の舞台上でも笑顔は絶えることがなく、エントリー番号1番というトップバッターの緊張をはねのけて笑顔を振りまいておりました。

早稲田大学では理工学部で機械工学の研究に取り組んでいます。幼少期から乗り物が大好きだったことから、動く仕組みに興味を持ち、理系の道に進みます。イギリスのオックスフォード大学に留学中に、電気自動車について学んだことをきっかけに、自らも工学研究に打ち込むようになりました。今年行われる大阪万博に出展予定のEVや最新式移動モビルなどにも強く興味を持っています。

大学では管の構造や液体の流れに関する研究室にも所属。昨年11月のミス日本の勉強会で下水道施設を視察した際には、流体工学の学びがそのまま下水道にも反映されており、研究と実生活の結びつきに感動したと話します。

「機械工学の力で、1人でも多くの方々に未来の生活への安心を届けたい」
その思いを胸に、今日も研究に励みます。

生年月日	2004年 1月9日生まれ
出身地	大阪府堺市
職 業	早稲田大学創造理工学部 4年
特 技	かな書道/卓球(母校でコーチ指導)
趣 味	エンジン研究/ジム/お菓子作り
将来の希望	機械工学を通して地球温暖化の解決に貢献すること
座右の銘	知る努力。伝える努力。理解する努力。 理解してもらう努力。